

## 公民科公開授業学習指導案

指導者 職・氏名 教諭・堀江 佳史

指導日時・教室 令和 5 年 11 月 15 日 (水) 5 限目 教室名 1年4組教室  
 対象生徒・集団 情報処理 科 1 年 (次) 生 35 人  
 科 目 名 公共 (単位数 2)  
 使用教科書 公共 (出版社名 東京書籍 )

1 単 元 名 第1部 第2章 功利主義と幸福の原理 義務論と公正の原理

2 本時の指導と評価の計画 (第1時)

(1) 本時のねらい

- ① ロールズの正義論で学んだ事項を、災害時のジレンマ・ゲームに応用する。
- ② 災害時のジレンマ授業を通して、当事者となって疑似体験し、討議を通じて思考をめぐらすことで、防災学習への動機づけとする。

(2) 準備・資料等 授業スライド

(3) 本時の展開

過程時間	学 習 内 容	生徒の学習活動	教師の指導・留意点	評 価 規 準 【観点】 (評価方法)
導入 10分	生徒による新聞発表	担当生徒：新聞選定・新聞に関する問題作成 残りの生徒：新聞を読んで問題を解く	担当生徒への事前指導  机間巡視	生徒作成の新聞プリント
展開 35分	ベンサム・カント・ロールズの復習  防災ゲーム「クロスロード」	教科書とノートで、該当箇所の復習を行う。  班 (奇数人数) に分かれて、問いについての理由を述べながら、その状況について考える。	それぞれの考えを復習して、トリアージ等の災害現場で抱えるジレンマについても復習する。  あくまでも思考実験であること、他人の考えを否定しないことを確認  理由を述べるときに、ベンサム・カント・ロールズであれば、という視点を考えさせる	ノートの取り組み  授業者の観察
終末 10分	学習事項をまとめる	クロスロードの段階で発見した困りごとについてどのような工夫があれば乗り越えられるか考える	知によってジレンマを砕くのではなく、協働によってジレンマをほぐす方法に気が付く思考活動にする	授業プリント